

平成 27 年 2 月 12 日

各 位

株式会社北洋銀行
公益財団法人北海道中小企業総合支援センター

「北洋 6 次産業化応援ファンド」の第 3 号出資先が決定しました ～北海道新幹線開業に向けた農業生産法人(株)流山と JR 北海道との連携事業～

北洋銀行と公益財団法人北海道中小企業総合支援センターは、「北洋 6 次産業化応援ファンド投資事業有限責任組合」から第 3 号となる出資案件として、「どさんこミュゼ株式会社」（所在地：北海道亀田郡七飯町字東大沼）に 149 百万円の出資を行うことを決定しました。

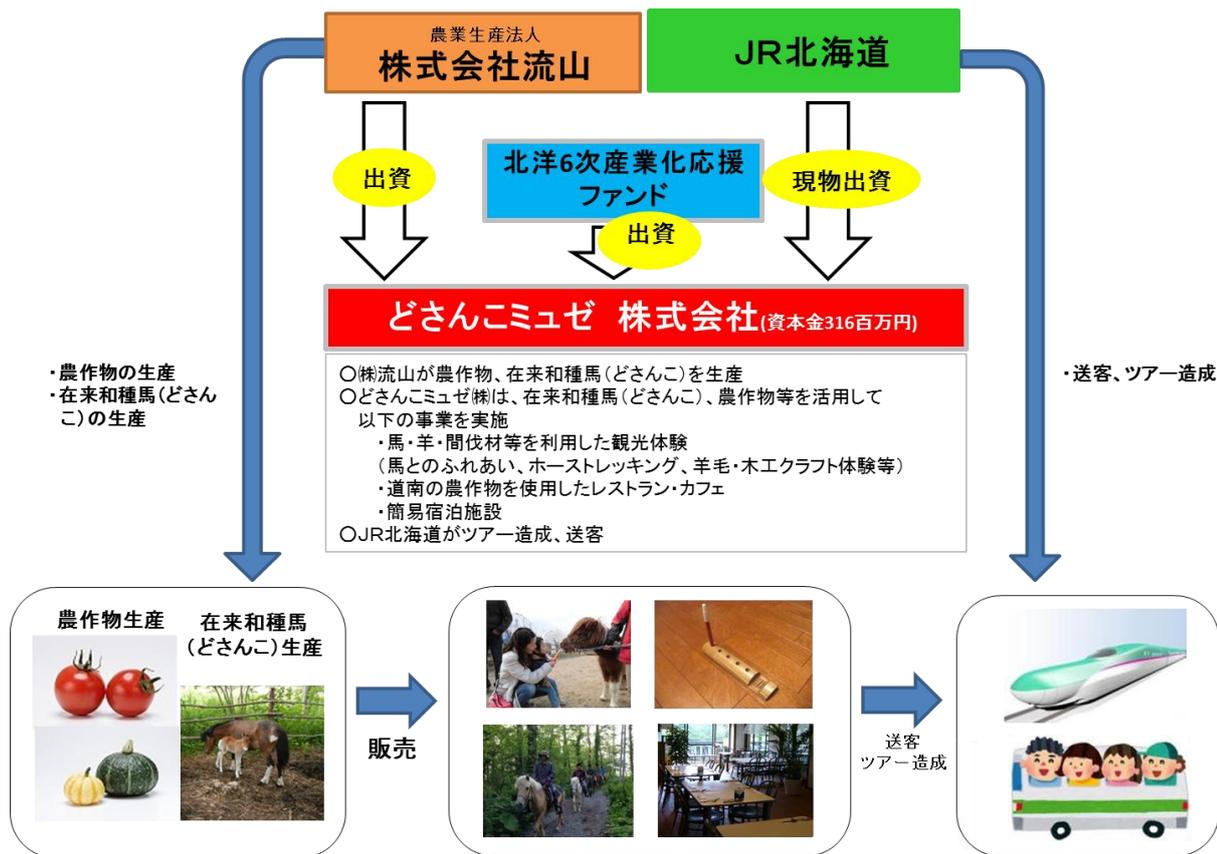
「どさんこミュゼ株式会社」は、平成 28 年 3 月の北海道新幹線開業に向け、農業生産法人株式会社流山と北海道旅客鉄道株式会社（以下、JR 北海道）が大沼エリアに体験型観光施設を活用した農業者の 6 次産業化の取り組みを推進する会社として設立するものです。体験型観光施設を活用した農業者の 6 次化事業に投資を行うことは 6 次化ファンドとして全国初の試みとなります。

北洋銀行は北海道新幹線開業に向け、青函地域の企業への情報提供や観光客誘致のための取り組みを進めております。今後も引き続き青函地域への支援を進めるとともに、北海道新幹線開業効果の見込まれる後志・日胆地域の活性化にも取り組んで参ります。

【出資案件概要】

出 資 先 名	どさんこミュゼ株式会社
所 在 地	北海道亀田郡字七飯町東大沼 249-1
資 本 金	316 百万円
出 資 決 定 額	149 百万円（316 百万円の内数）
株 主	株式会社流山… 1 次産業者 JR 北海道… パートナー企業 北洋 6 次産業化応援ファンド投資事業有限責任組合
事 業 内 容	農業生産法人株式会社流山が生産した在来和種馬「どさんこ」を活用して以下の体験観光事業及びそれを活用した 6 次化事業を行い、パートナー企業である JR 北海道が送客、ツアー造成等で協力する。 ・ 在来和種馬（どさんこ）の調教・販売 ・ 馬（どさんこ）・羊・間伐材等を活用した観光体験 （馬とのふれあい、ホーストレッキング、木工・羊毛クラフト体験等） ・ レストラン・カフェ（道南を中心とした食材を使用） ・ 簡易宿泊施設の運営
出 資 理 由	・ 在来和種馬「どさんこ」を活用した新たな事業を創出することで農林漁業者の所得の向上に繋がること。 ・ 北海道新幹線開業に合わせ、交流人口の増加、雇用の増加等地域活性化に繋がること。

■ 事業スキーム図



<ご参考>

北洋6次産業化応援ファンド投資事業有限責任組合 概要

項目	内容
ファンド名称	北洋6次産業化応援ファンド投資事業有限責任組合
ファンド存続期限	平成40年3月31日
無限責任組合員	公益財団法人北海道中小企業総合支援センター
有限責任組合員	北洋銀行、株式会社農林漁業成長産業化支援機構
総出資枠	30億円
出資対象事業者	農林漁業者の議決権が50%超の株主構成であって6次産業化・地産地消法に基づく総合化事業計画の認定を取得する株式会社等

以上